

宿泊税導入自治体の導入による影響について

①宿泊税導入前後の宿泊者数の比較

◎京都市

- 平成 30 年 10 月 1 日から導入
- 観光のハイシーズンである、10 月～12 月の比較から分析

※京都市公開データ最新 H30.12 まで

・宿泊客数の推移

宿泊税の導入

	平成 26 年 (10 月～12 月)		平成 27 年 (10 月～12 月)		平成 28 年 (10 月～12 月)		平成 29 年 (10 月～12 月)		平成 30 年 (10 月～12 月)	
	宿泊者数 (万人)	前年比								
10 月	118.9	106.45%	136.6	114.89%	129.6	94.88%	145.2	112.04%	147.2	101.38%
11 月	121.3	96.65%	130.1	107.25%	131.4	101.00%	144.4	109.89%	158.5	109.76%
12 月	103.5	102.88%	113.7	109.86%	118.2	103.96%	118.6	100.34%	129.3	109.02%
合計	343.7	101.75%	380.4	110.68%	379.2	99.68%	408.2	107.65%	435.0	106.57%

◎大阪府

- 平成 29 年 1 月 1 日から導入
- 年間の宿泊客数の比較から分析

・宿泊客数の推移

宿泊税の導入

平成 26 年 (1 月～12 月)		平成 27 年 (1 月～12 月)		平成 28 年 (1 月～12 月)		平成 29 年 (1 月～12 月)		平成 30 年 (1 月～12 月)	
宿泊者数 (万人)	前年比								
2,836.9	118.80%	3,036.6	107.00%	3,101.0	102.10%	3,321.2	107.10%	3,989.8	120.13%

②宿泊税活用事業一覧（H30 年度）

◎京都市

宿泊税活用事業例	充当額
<p>混雑対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 隠れた名所の情報発信による観光客分散化 ・ 観光案内標識の設置 ・ 市バス「前乗り後降り方式」の導入 ・ 歩道の勾配改善 ・ 混雑やマナー違反に対する地域への支援 ・ 周辺道路の魅力向上による観光客の誘導（照明灯、石畳風舗装） ・ 手ぶら観光の推進 	3.7 億円
<p>民泊対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 違法の疑いがある民泊施設の調査・指導 ・ 防火対策の推進 	1.2 億円
<p>宿泊事業者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅館の経営強化・魅力発信支援 ・ 従業員向け歴史・文化体験研修の実施 ・ 「京都らしい宿泊施設」表彰 	0.4 億円
<p>受入環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マナー啓発 ・ キャッシュレス対応、多言語整備への支援 ・ 洋式トイレの整備、清掃回数の充実 	3.1 億円
<p>京都ならではの文化振興・美しい景観の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京町家の保全及び継承に関する取組 (改修経費の助成、保全の必要性の普及啓発) ・ 流通、活用機会の確保に向けたマッチング制度の創出 ・ 子どもの伝統文化体験（小中学生対象の華道・茶道・能などのワークショップ、公演） ・ 無電柱化の推進 	4.8 億円
<p>宿泊税導入経費</p>	2.2 億円

※R 元.6.19「京都市宿泊税特別徴収事務補助金交付要綱」制定

◎大阪府

宿泊税活用事業例	充当額
<p>観光客と地域住民相互の目線に立った受入環境整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Free Wi-Fi 設置促進 ・ 宿泊施設における多言語化やIT環境の整備 ・ トラベルサービスセンター大阪運営費負担金 ・ 市町村観光振興支援事業費補助金 ・ 飲食店が利用できる多言語メニュー作成支援システムの活用促進 ・ 外国人旅行者安全確保（災害時のサポート体制、情報入手のための環境整備） ・ 案内サイン整備 ・ 大阪の魅力スポットの再編集（ストーリー性）、発信 ・ 公共船着場等の整備 ・ 避難所での多言語支援のための在住外国人とのネットワーク構築、災害時多言語ボランティアの確保 ・ 乗継駅における案内モニターの設置や経路床面表示等の整備促進 	<p>3.4 億円</p>
<p>魅力づくり及び戦略的なプロモーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国内外からの誘客促進事業 ・ ナイトカルチャーの発掘・創出（イルミネーション等） ・ 大阪文化芸術フェスティバルの実施 	<p>3.4 億円</p>
<p>宿泊税導入推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別徴収義務者に対する徴収奨励金 ・ 制度周知のための広報経費 ・ 税徴収に係るシステム開発経費 	<p>1.0 億円</p>